

第2回 共同実施事業管理委員会 東京都作業部会
議事要旨

日時：平成30年2月8日（木）16:00～17:00

会場：東京都庁第一本庁舎33階南側B会議室

1 開会

2 議事

(1) 選手村仕様新設工事等について

<説明・確認>

- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方に基づく説明について」及び「選手村仕様新設工事及び選手村仕様解体工事の施工及び工事監理業務に関する実施協定書(宿泊棟)の締結について」組織委員会から説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることについて組織委員会と東京都から説明し、確認。
- ・このうち、必要性については、規定等に基づき選手村に必要な内容、機能等（部屋面積、設備の個数、仕様など）であることを、確認。
- ・効率性については、変更壁を極力少なくする内装計画、床の解体範囲を極力少なくする床先行工法の採用など、大会後の住宅となる部分を選手村の宿泊施設として最大限活かすことを前提として、選手村の運営にとって適正な規模、単価、仕様等であることを、確認。
- ・納得性については、材料費と施工費をあわせて安価となる仕様を採用した上で、東京都の積算基準等に基づく算定額を上限としていることなどを、確認。
- ・コスト削減策や3Rの取組について、確認。

<質疑、意見など>

- ・オフィスの広さ、仮設エレベーターの数の削減を検討していると聞いているが、引き続き削減を目指すということによいか。
⇒交渉を継続している。今夏までがリミットだと考えているので、そこまでにはできることはやりたいと考えている。エレベーターは、協議を重ねていたが削減は現実的に難しいという状況。
- ・組織委員会が発注する場合、持続可能性に配慮した調達コードが適用される。例えば木材は認証木材を使用するが、東京都の積算基準などの単価に該当するものがない。どのような対応をしているのか。また、価格は範囲内か。
⇒調達コードに関しては順守する方向で特定建築者と調整している。

認証木材はフローリングが対象になる。調達コードに適合するかどうかを特定建築者が事前に調査し、それに基づいた見積もりで積算しており、価格の範囲内である。

- ・ リユースについては、引き続き協力して、できるものはお願いしたい。
- ・ リフォームなど他の案件と遜色ない単価なのか。
⇒天井、壁、床は全面的に入れ替え、現状復旧の設備機器も購入することから、妥当な金額と考える。一般的なリフォームの平均価格に収まっている。

3 意見交換など

- ・ 昨年12月の東京都作業部会において確認した、東京都が負担する経費の基本的な考え方に基づき、本件について確認作業を実施したことや、本作業部会における具体的な進め方について今後調整していくこと、契約後の情報提供などについて、事務局から報告し、確認。

4 閉会